

皮膚皮下腫瘍切除術を受けられる \_\_\_\_\_ 様へ

説明日 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

担当医師 \_\_\_\_\_

担当看護師 \_\_\_\_\_

経過 月日 処置	入院日(手術前日) ( / )	手術当日		退院日 ( / )
		(手術前)	( / ) (手術後)	
処置	必要時手術部位の除毛を行う場合があります。		創部から出血が見られた場合、ガーゼ保護をします。	医師が診察に来ます。 お部屋でお待ちください。
検査・診察	麻酔科の診察があります。 診察の時間は未定です。連絡が入り次第、診察を受けに2階の手術室に行きます。(必ず、麻酔問診票を記入してから麻酔科へご持参ください)	<input type="checkbox"/> 手術は( : )の予定です。 <input type="checkbox"/> 手術へ行く時間は決まっています。 (午前・午後)の予定です。	手術前・手術後・手術1時間後に体温・血圧・脈拍・症状観察をします。	
投薬	普段内服しているお薬を確認します。 持参したお薬から内服していただきます。	朝、必要な内服薬を看護師が確認します。	手術後、食事が開始したら内服薬を再開します。	
点滴		手術室で点滴をします。	点滴は翌日朝まで続きます。	点滴終了後、針を抜きます。
安静度	制限はありません。	手術前の制限はありませんが、手術時間までは病室でお待ち下さい。	手術後はベット上で安静になります。 トイレのみ歩行が可能です。足にマッサージの機械を装着しているため、トイレの時はナースコールを押してください。 手術1時間後、体温や血圧、出血などの症状がなければ、病棟内まで歩行可能です。	制限はありません。
清潔	シャワー浴ができます。			ご自宅でのシャワー浴が可能です。
食事	0時以降の食事は禁止です。	脱水症状を予防するために、準備してある飲み物(水・お茶・スポーツドリンク)を0:00～( : )までに飲んでください。 飲んだ量を看護師へお伝えください。	帰宅後、医師の指示により( : )時から飲水が可能になります。 その際は看護師からお伝えします。 問題がなければ、夕食から食事が再開となります。	
説明指導	病棟・手術のオリエンテーションを行います。	手術室へ行く前に、眼鏡・補聴器・コンタクトレンズ・入歯・時計・アクセサリ・かつら・湿布などの装飾品は全て外します。	痛み、吐き気、呼吸困難感、寒気、出血がある場合は看護師にお知らせください。	退院時に次回の予約表と診察券、退院処方をお渡しします。
その他	手術の同意書をお預かりします。 地下1階の売店でテープ式紙オムツを購入してもらう場合があります。 飲み物(水・お茶・スポーツドリンク)を1本購入してください。 弾性ストッキングを看護師がお渡しします。	看護師と一緒に、徒歩、または車椅子で手術室へ行きます。	ベッドで病室に戻ります。 足の血流を良くするためにマッサージの機械を装着します。	

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は遠慮なくお尋ねください。

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

注)1 入院期間については、現時点で予想されるものです。

2006年10月作成 / 2018年2月改訂

4S-皮膚皮下腫瘍 K-3